

日産純正部品



ドライブレコーダー

取扱説明書

DJ4-S

日産純正部品
ドライブレコーダー¹
PART No.
G20AO-C9989

ご使用前に必ずお読みください。

本書の見かた

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

◎ 事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。

- 本書の中で使用するマークと意味は次のようにになっています。

安全のために守っていただきたいこと。

 警告	守らないと生命の危険または重大な損害につながるおそれがあります。
 注意	守らないと損害または事故につながるおそれがあります。
本機を使用するときに守っていただきたいこと。	
 アドバイス	守らないと破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
本機を使ううえで知っておいていただきたいこと。	
 知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

- 参照して読んでいただきたいページなどを、マークで表示しています。
- 本書ではスイッチや操作画面のメニュー項目などをマークで表示しています。マークの見かたは次のとおりです。

 電源	本機のスイッチを表します。
 OK	日産オリジナルナビゲーションやパソコンの画面上に表示されるメニュー・項目を表します。

- 車両本体の取扱説明書と合わせてお読みください。
- 日産オリジナルナビゲーションに接続されている場合には日産オリジナルナビゲーションの取扱説明書と合わせてお読みください。本機の操作でモニターに映して映像を見たり、再生したりすることができます。
- 本書の内容の一部は、予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

本機は付属の microSD カードにデータを録画保存します。

必ず microSD カードを挿入してからお使いください。microSD カードの出し入れについては [☞\(P.25\)](#) をご覧ください。

■ 本機の録画機能について

本機の録画機能は「常時録画」、「イベント（衝撃）記録」、「駐車録画」、「手動録画」、「静止画記録」の 5 つがあります。

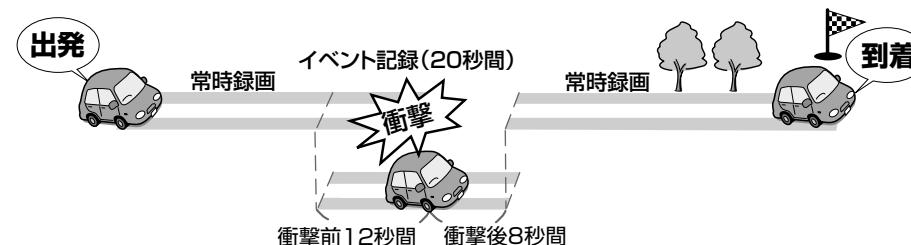
■ 常時録画 [☞\(P.29\)](#)

運転している間の映像を連続して録画します。



■ イベント（衝撃）記録 [☞\(P.29\)](#)

運転中に車両に大きな衝撃が加わったとき、常時録画からイベント（衝撃）記録に切り替わり、衝撃を検知した前後 20 秒間（衝撃前 12 秒間 + 衝撃後 8 秒間）を保存します。



□ 知識

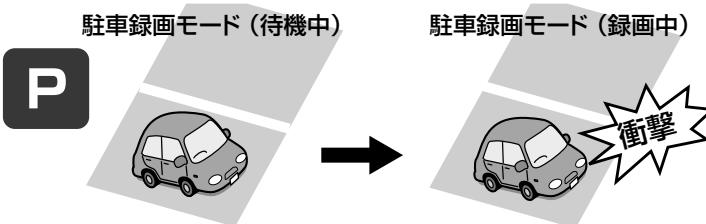
- 録画時の音声記録は設定によって異なります。
- お買い上げ時の常時録画の音声記録は「ON (すべての録画)」設定になっています。
- 設定および詳細については各録画機能をご覧ください。[☞\(P.29\)](#) – [☞\(P.32\)](#)

本機の特徴

簡単機能ガイド

■駐車録画 (P.32)

駐車場などに車を停めて車両のキースイッチ（電源ポジション）を「オフ」にすると駐車録画モードに入り、車両に衝撃を検知すると録画を開始します。

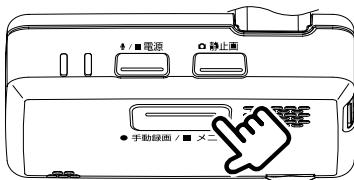


Q!知識

- 駐車録画モード時に衝撃を検知すると「30秒間」(お買い上げ時)録画してファイルに保存します。録画時間は変更することができます。
- 「録画待機開始時間 / 録画待機終了時間」で設定した一定無効時間に衝撃があった場合は録画できません。  (P.32)

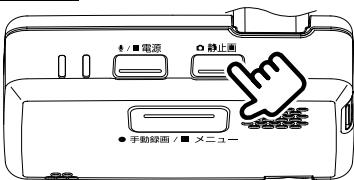
■手動録画 (P.31)

- 手動録画 / ■ メニュー を押すと、映像を手動で録画することができます。



■静止画記録 (P.30)

- 静止画 を押すと、撮影中の映像を静止画として記録することができます。



本機の特徴

簡単機能ガイド

車両のキースイッチ（電源ポジション）を「ACC」または「ON」にすると本機の電源がオンになり、常時録画を開始します。

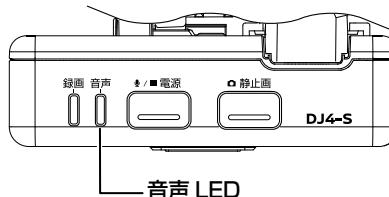
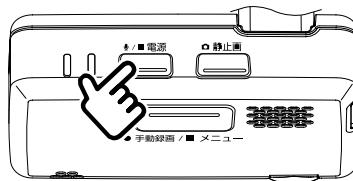
■ 常時録画時のマイクの音声を設定する

音声記録は本機に内蔵されたマイクより収録しています。

音声 LED は音声録画時の音声記録される設定のときに点灯（緑色）します。

常時録画時に音声記録をしない設定に変更するには **■/■電源** を押し、音声記録設定を「ON（手動・イベント・駐車録画）」に切り替えます。

- 設定の変更および詳細については **■/■電源** (P.18)、(P.55)
または (P.67) をご覧ください。



■ 知識

- 音声記録の設定は「ON（すべての録画）」、「ON（手動・イベント・駐車録画）」以外に「OFF」、「ON（常時録画のみ）」の4つあります。

■ 録画または記録したファイルを再生する

本機で録画または記録したファイルは、パソコン用の専用ビューアーソフト「DRIVE REVIEWER」(P.38)、または日産オリジナルナビゲーションのモニターに表示して (P.56) 再生することができます。

■ 知識

- 日産オリジナルナビゲーション接続時に画面を見ながら本機のスイッチで操作できます。 (P.19)

MEMO

■ 安全上のご注意・使用上のお願い .10

■ 基本操作 .18

はじめに

P.9

■ 録画について .28

■ microSD カード記録データ .33

■ 電源オン時の録画と記録 .29

■ 電源オフ時の録画 .32

録画する

P.27

■ ビューアーソフトを使う .36

■ モニターに表示して使う .56

再生する
/ 機能を設定する

P.35

■ 必要なとき .70

■ 困ったとき .73

■ 知っておいていただきたいこと .78

その他

P.69

MEMO

安全上のご注意・使用上のお願い

安全に正しくお使いいただくために	P.10
使用上のご注意	P.13

基本操作

各部の名称とはたらき	P.18
LED/報知音による通知	P.20
電源をオン/オフする	P.23
microSDカードを入れる/取り出す	P.25

■ 安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

- **本機は DC12V ⊖アース車以外で使用しない**
火災や故障の原因になります。DC12V ⊖アース車以外で使用しないでください。
- **機器内部に、水や異物を入れない**
金属物や燃えやすいものなどがあると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電の原因となります。飲み物などが機器にかかるないようにご注意ください。
- **故障や異常な状態のままで使用せず、必ずお買い上げの日産販売会社に依頼する**
映像や画像が記録できない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がある場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。
- **運転者は走行中に操作したり、表示を注視したりしない**
必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキをかけた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。
- **雷が鳴り出したら、本機に触れない**
落雷による感電の原因となります。
- **エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取付と配線を行わず、必ずお買い上げの日産販売会社に依頼する**
エアバッグ装着車に取り付ける場合は、お買い上げの日産販売会社に作業上の注意事項を確認してください。エアバッグが誤動作し、死亡事故の原因になります。
- **前方視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には絶対に取り付けず、必ずお買い上げの日産販売会社に依頼する**
交通事故やケガの原因になります。

安全上のご注意・使用上のお願い

安全に正しくお使いいただくために

はじめに

- 取り付けには保安部品のボルトやナットは絶対に使用しない
交通事故やケガの原因となります。
- ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は必ずお買い上げの日産販売会社に依頼する
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因になります。
- 異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの日産販売会社に相談する
そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。
- 分解・修理および改造はしない
分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。
火災、感電、故障の原因となります。
- 機器の通風口や放熱板をふさがない
機器の内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。
- 本機を車載用以外で使用しない
発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。
- microSD カード挿入口に手や指を入れない
ケガの原因となります。
- microSD カードは、お子様に触れさせない
誤って飲み込むと、のどなどにつまらせ重大な障害につながります。また最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- 危険な運転はしない
本機が衝撃を検知するかを確かめるため故意に危険な運転をすることなどは、絶対にしないでください。
- コードの扱いに注意する
コードを傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱機器に近づけるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となることがあります。
- 本機に強い衝撃を与えない
火災や故障のおそれがあります。

⚠ 注意

- 車検証シールを貼り替えるときは、ドライブレコーダーの撮影範囲内に車検証シールを貼らないようにしてください。
- 本機は、危険運転の際の状況を記録することが目的です。イタズラその他の目的では、使用しないでください。
- 本機は直射日光が当たると、高温になり、火傷をする可能性があります。
- フロントガラスのお手入れの際は、本機の固定具およびドライブレコーダー本体のコードを強く引っ張らないでください。本機の固定具がはずれた場合は、お買い上げの日産販売会社へご相談ください。
- 本機の取付場所の変更は、安全のため必ずお買い上げの日産販売会社に依頼してください。取付・配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。また、お客様ご自身による取付配線は、ケガの原因となります。
- 作業前はバッテリーの \ominus 端子を外してください。 \oplus と \ominus 経路のショートにより、感電やケガの原因となります。
- 本機は常時記録型の映像を記録する装置ですが、全ての状況において映像を録画／記録することを保証したものではありません。

フロントガラスへの取り付けに関し、平成 11 年 12 月 27 日告示の道路運送車両の保安基準第 29 条 4 項 7 号（国土交通大臣または地方運輸局長が指定したもの）に対する運輸省告示第八百二十号への適合性に対し、保安基準に適合する商品として、当該箇所への装着に対し、車両検査の対象品として基準を満たす商品であることを確認しています。本製品は日産純正部品取付要領書の通りに、正しく取り付けされた場合に限り、保安基準に適合いたします。取付要領書の指示以外の取り付け方や、そのほかの改造などを行ったときにその適合性を保証するものではありません。

■ 使用上のご注意

- 高温、低温でのご使用は、誤動作や故障の原因になります。夏期については車内が高温になることがありますので窓を開けるなど車内の温度を下げてからご使用ください。
- ドライブレコーダーのレンズの近くに反射物を置かないでください。
- 自動車のフロントガラスにコーティング剤が使用されている場合は、録画品質に影響が出る可能性があります。
- ドライブレコーダーのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なって見えることがあります。
- コードにキズをつけないでください。キズ部分からカメラ内部に湿気や水が吸い込まれ故障や火災、感電の原因になります。
- フロントガラスに水滴がついているとき、汚れているときなどは、記録した映像が見づらくなる場合があります。
- 太陽光やヘッドライトなど高輝度の被写体がカメラに映ると、光周辺に白飽和が発生したり、その光源中心部分が黒く映ることがありますが、ドライブレコーダーの異常ではありません。



- ルームミラーやサンバイザーの調整時、ドライブレコーダーに当たらないようにゆっくり調整してください。
- 本機に付属または純正の microSD カードを使用してください。
- microSD カードには、本機で記録されるデータ以外を保存しないでください。映像や画像が正しく記録されません。

- microSD カードのデータへのアクセス中 (LED が点灯中) は、絶対に microSD カードを抜かないでください。microSD カードが破損するだけでなく、本機が故障するおそれがあります。また、microSD カードの抜き挿しは、本機の電源が切れていること (LED が消灯) を確認して行ってください。
- 以下の場合、記録ができないことがあります。
 - 本機に microSD カードを挿入していない場合
 - microSD カードの破損、故障、寿命等で正常な記録や読み出しができない場合
 - 本機に付属または純正の microSD カード以外を使用した場合
 - 記録した古い映像が、新しい記録によって消されて (上書きされて) しまった場合
 - 事故や水没などで本機および microSD カードが損傷を受けた場合
 - 事故の場合などでバッテリーと本機間の電源コードが断線した場合、またはバッテリーが損傷を受けた場合
- 以下の場合、衝撃検知による映像の保存ができないことがあります。
 - 衝撃が弱く、本機が検知するように設定されたセンサー感度に満たない場合
 - 本機の本体が適切に固定されていないなど、本機の取付状態に問題がある場合
- 映像が記録されなかった場合や記録されたファイルが破損していた場合による損害、本機の故障や本機を使用することによって生じた損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本機は、事故の検証に役立つことも目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。
- 本機で記録した映像は、その使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、本機をイタズラなどの目的では使用しないでください。これらの場合については当社は一切責任を負いません。
- 本機は映像を記録する装置ですが、LED 式信号機など目には見えない速さで点滅をしているため、点滅して記録される場合もあり、必ずしも目に見えている状態のまま記録することを保証した装置ではありません。環境によって信号機が確認できない場合は、前後の映像や周辺の車両の状況から判断してください。信号機の状態が確認できない件については、当社は一切責任を負いません。

- 本機の電源をオンにした直後は、映像の自動調整が完了するまで、画面全体が白っぽくなるなどの症状が発生することがあります。
- 夜間にナビゲーションの画面や、昼間太陽光を反射してダッシュボード等がガラスに映り込み、映像に残る場合があります。また外部環境により映像画質が変化します。
- フロントガラスの黒色プリントやミラーベースなどが映り込み、映像に残る場合があります。
- 本機は常時記録型の映像記録装置です。microSD カードの記録が一杯になると古い映像から消して新しい映像を記録（上書き）します。事故などでデータが必要な場合は、速やかに車両のキースイッチ（電源ポジション）をオフ（ACC をオフ）にし、本機の電源がオフ（LED が消灯）になっていることを確認してから microSD カードを抜いて必要なデータをパソコンにバックアップするなどの対応を行ってください。
- 車両のバッテリーを外すと本機の時計が正しく表示されないことがあります。GPS 電波を受信した時点から正しい時刻になります。バッテリーから外した後は、記録されている映像のファイル名や位置情報で GPS 電波が受信できたかどうかを確認してください。
- microSD カードは、半永久的に記憶を保持できるものではありません。
大切な録画データは、パソコンにコピーするなどのバックアップを行ってください。
- microSD カード内にあるファイルやフォルダをパソコンなどで削除や変更をしないでください。本機や DRIVE REVIEWER で正しくファイルが再生できなくなります。
- 動作保証範囲内での使用にて本体が熱くなることがあります。本体の動作により発熱しているだけで、故障ではありません。動作保証範囲を超えた環境での使用は、故障の原因となりますので動作保証範囲内で使用してください。
- お買い上げの日産販売会社にて車両の点検・修理をさせていただく際、お客様の録画データを保護するため、本機の録画を停止させていただく場合があります。

■本機のお手入れ

- 本機が汚れたときは、シリコンクロスか柔らかい布でから拭きしてください。固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のもので拭くと、傷が付いたり変形や変質、破損の原因になります。
- レンズ部が汚れている場合には、水を含ませた柔らかい布で軽く拭いてください。乾いた布で強くこすると傷の原因になります。
- クリーナーなどのスプレーや水分等を本機にかけないでください。

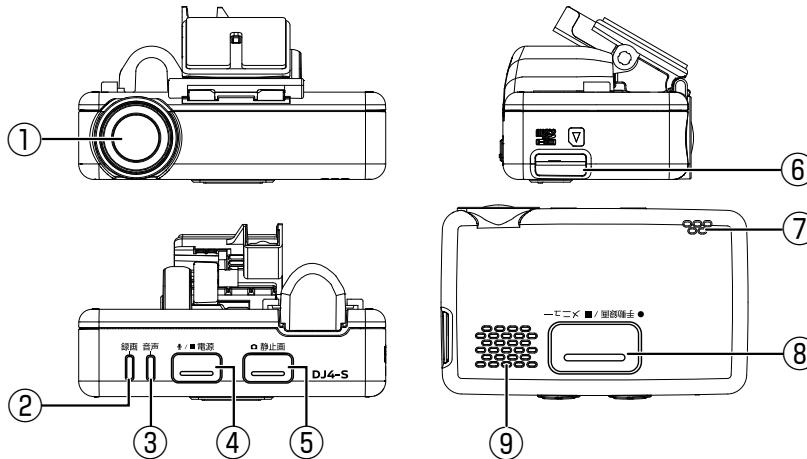
■本機の異常にお気づきのときは

- 本機の異常にお気づきのときは、まず「よくある質問」 (P.73) を参照して解決方法がないかお調べください。解決方法が見つからないときは、お買い上げの日産販売会社にてご確認ください。

基本操作

各部の名称とはたらき

各部の名称とはたらき



① カメラレンズ部

② 録画 LED

録画中に点灯（青色）します。

③ 音声 LED

常時録画の音声記録が「ON」の設定時に点灯（緑色）します。

④ 録画 / 音声 電源 スイッチ

- ・本機の電源がオンのとき、1秒以上押し続けると電源をオフにします。
- ・本機の電源がオフのとき、1秒以上押し続けると電源をオンにします。
- ・録画時押すたびに常時録画の音声記録を「ON」 / 「OFF」を切り替えます。

知識

- 電源 で電源をオンにできるのは、車両のキースイッチ（電源ポジション）が「ACC」または「ON」時のみです。
- 電源 で音声記録「ON」 / 「OFF」を設定できるのは常時録画の音声のみです。

- ・ファイル再生中*：押すと前のファイルを再生します。
- ・押し続けると早戻しします。
- ・ファイル再生一時停止中*：押し続けると逆スロー再生します。
- ・メニュー表示中*：前の項目に移動します。

⑤ **■ 静止画 スイッチ**

- ・録画時：静止画を撮影記録します。
- ・ファイル再生中*：押すと次のファイルを再生します。
- ・押し続けると早送りします。
- ・ファイル再生一時停止中*：押し続けるとスロー再生します。
- ・メニュー表示中*：次の項目に移動します。
- ・メニュー操作時（録画ファイルリスト表示中）：本機を録画ファイルリスト表示中に1秒以上押し続けるとファイル保護「する」/「しない」を設定します。

⑥ microSD カード 挿入口

⑦ マイク

録画中の音声を収録します。マイクは本体に内蔵されています。

⑧ **● 手動録画 / □ メニュー スイッチ**

- ・押すと手動で録画します。
- ・約3秒押し続けると設定メニューを表示します。*
- ・ファイル再生中*：再生を一時停止します。もう一度押すと再生を再開します。
- ・約1秒押し続けると再生メニューを表示します。
- ・約3秒押し続けると録画に戻ります。
- ・メニュー表示中*：項目を決定します。
- ・約3秒押し続けると録画に戻ります。

⑨ スピーカー

音声ガイド音や報知音、ファイルの再生音声を出力します。

図!知識

- * 日産オリジナルナビゲーション接続時に画面を見ながらドライブレコーダーのスイッチで操作できます。

図!知識

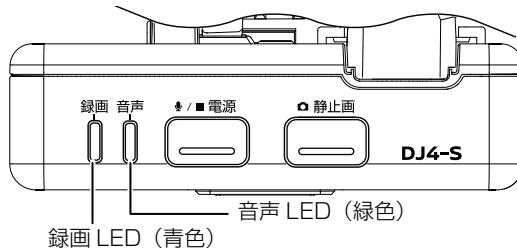
- 録画したファイルを日産オリジナルナビゲーションで再生したときの音声は本機のスピーカーから出力されます。車両のスピーカーからは出力されません。

基本操作

LED/報知音による通知

LED と音声、報知音で本機の状態をお知らせします。

■ LED/報知音による通知



■ 通常通知 / 駐車録画

条件	報知音	LED	
		録画 (青色)	音声 (緑色)
常時録画開始	ピコン (↑)	点灯	—
常時録画停止	ピコン (↓)	消灯	—
手動録画開始	ピコン (↑)	点灯	—
イベント (衝撃) 記録開始	ピロリン (↑)	点灯	—
静止画記録	カシャ	—	—
メニュー カーソル送り	ブツ	—	—
メニュー 項目決定	ピポン	—	—
駐車録画開始	ピロリン (↑)	点灯	—
駐車録画停止	ピコン (↓)	消灯	—
ファイル数制限で記録できず	ダandanandan	—	—

!知識

- ファイル数制限を知らせる報知音（ダandanandan）が鳴ると同時に日産オリジナルナビゲーションを接続している場合には画面に「手動録画失敗（ファイル制限）」/「イベント記録失敗（ファイル数上限）」と表示されます。駐車録画の場合には画面左下に録画停止中の が表示されます。

条件	報知音	LED	
		録画（青色）	音声（緑色）
常時録画音声記録 ON	ブツ	—	点灯
常時録画音声記録 OFF	ブツ	—	消灯
ACC/電源* ON 時・駐車録画がされたとき	ローン	—	—

*電源：車両のキースイッチ（電源ポジション）

■ 音声通知

音声ガイダンス / 警告文	異常状態 / 原因	対処方法
SD カードがありません（電源オン時にガイダンスしてから 3 分後に再度ガイダンスします）	microSD カードが入っていない。 認識できない microSD カードを挿入している。	本機に付属または純正の microSD カードを挿入してください。☞(P.25)
SD カードエラーです	データが破損しているなど、microSD カードの読み込み / 書き込みができなくなっている。	本機または専用のフォーマットソフトでフォーマットしてください。☞(P.70)、☞(P.71) フォーマットをしてもエラーが改善されない場合は、microSD カードが破損している可能性があります。 携帯電話やデジタルカメラなど他の機器で使用した microSD カードは本機で使用できません。また、他の機器で使用した microSD カードは本機または専用フォーマットソフトでもフォーマットできない場合があります。

知識
● 日産オリジナルナビゲーションを接続している場合には画面に「駐車録画があります」と表示されると同時に、駐車録画を知らせる報知音（ローン）が鳴ります。

基本操作

LED/報知音による通知

音声ガイダンス /警告文	異常状態 / 原因	対処方法
SD カードの初期化が必要です	パソコン標準の SD カードフォーマット、またはデジタルカメラなど他の機器でフォーマットをした。	本機または専用のフォーマットソフトでフォーマットしてください。❸(P.70)、❸(P.71)
録画を中止しました	高温などの異常検出により録画を停止した。	窓を開けるか、エアコンなどで車内の温度を下げてからご使用ください。
	本機に付属または純正以外の microSD カードを使用している。	本機に付属または純正の microSD カードを使用してください。
	他の機器で使用した microSD カードを使っている。	microSD カードのデータを本機または専用のフォーマットソフトでフォーマットしてください。❸(P.70)、❸(P.71) フォーマットをしてもエラーが改善されない場合は、本機に付属または純正の microSD カードを使用してください。
静止画記録ができませんでした	高温などの異常検出により静止画が記録できない。	窓を開けるか、エアコンなどで車内の温度を下げてからご使用ください。
	データの書き込みを受け付けない。	もう一度静止画記録を行い、操作を受け付けない場合は本機の電源を「OFF」にして、電源を入れ直してください。

■ 電源をオン / オフする

■ 電源をオンにする

車両のキースイッチ（電源ポジション）を「ACC」または「ON」にすると本機の電源がオンになります。電源がオンになると、録画 LED（青色）が点灯し、常時録画（連続録画）が始まります。

■ 電源をオフにする

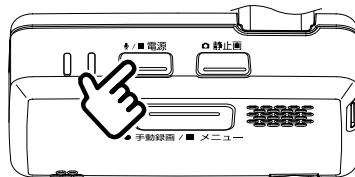
車両のキースイッチ（電源ポジション）を「OFF」にすると本機の電源がオフになり、駐車録画モードになります。

■ 本機の電源のみオフにする

車両のエンジンをかけたまま、本機の電源のみをオフにすることができます。また、手動で電源をオフにすると、次に車両のキースイッチ（電源ポジション）を「ACC」または「ON」にするまで、駐車録画機能はオフになります。

1

● 電源 を 1 秒以上押し続ける
本機の電源がオフになります。



■ 知識

● バックアップ電源について

本機は、事故の衝撃で電源が遮断される場合を想定し、バックアップ電源を内蔵しています。バックアップ電源は充電式のため、電源オン直後や低温下では、バックアップ時間が短くなる場合があります。バックアップ電源により、電源遮断前の映像を記録しますが、必ず記録することを保証するものではありません。

基本操作

電源をオン/オフする

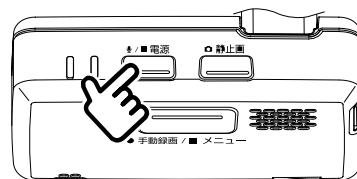
■手動で電源をオンにする

車両のキースイッチ（電源ポジション）を「OFF」にするまでは、手動で再び電源をオンにすることができます。

1

電源を1秒以上押し続ける

本機の電源がオンになると常時録画を開始します。



本機の日付と時刻について

本機の日付と時刻は動画ファイルや写真ファイルのファイル名として反映されます。

⌚(P.33) また、再生画面では記録した時刻が表示されます。

日付と時刻は GPS 電波を受信すると、自動で設定されます。

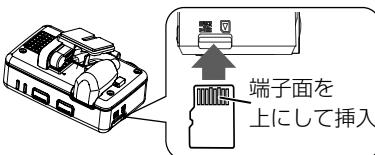
知識

- 以下の場合、GPS 電波を受信するまでは、日付と時刻が誤った表示になることがあります。
 - 購入後、初めて本機の電源を入れたとき
 - 車のバッテリーを外したとき
- GPS 電波を受信できない環境に長時間保管された場合、時刻にずれが生じることがあります。

■ microSD カードを入れる

- 1** 車両のキースイッチ（電源ポジション）を「OFF」にする
本機の電源がオフになります。

- 2** 付属の microSD カードの端子面を上にして挿入する



<microSD カード挿入時のご注意 >



■ microSD カードを取り出す

- 1** 車両のキースイッチ（電源ポジション）を「OFF」にする
本機の電源がオフになります。

- 2** microSD カードを押して、microSD カードが少し飛び出たら引き抜く

■ 知識

- microSD カードを取り出すときは、本機の電源がオフ（LED が消灯）になっていることを確認してください。
- microSD カードへアクセス中（LED が点灯）は microSD カードを取り出さないでください。
- microSD カードには本機で記録されるデータ以外保存しないでください。
- microSD カードを挿入しないと、本機は動作しません。microSD カードの入れ忘れにご注意ください。

MEMO

はじめ
だい

録画する

録画について

画質と録画時間 P.28

電源オン時の録画と記録

常時録画 / イベント（衝撃）記録 P.29

イベント（衝撃）記録 / 静止画記録 P.30

手動録画 P.31

電源オフ時の録画

駐車録画 P.32

microSD カード記録データ

フォルダ / ファイル構成 P.33

本機は、電源オン時に常時録画、イベント（衝撃）記録、手動録画、静止画記録の4つのモードがあります。
電源オフ時には駐車録画モードがあります。

■ 画質の種類

本機は動画を録画するときの画質を設定することができます。

■ 画質の種類（解像度）

「最高画質（UXP）」／「高画質（XP）」／「標準画質（SP）」／「長時間画質（LP）」

お買い上げ時は「標準画質（SP）」に設定されています。

静止画は、動画の画質設定が「最高画質」、「高画質」、「標準画質」のいずれかに設定されているときはFULL HD（1920x1080）で保存されます。

「長時間画質」に設定されているときはHD（1280x720）で保存されます。

- 設定を変更したいときは❷(P.55)または❷(P.66)の動画画質の設定をご覧ください。

■ 録画時間／記録枚数の目安

付属のmicroSDカード8GBの場合

撮影モード	画質			
	最高画質	高画質	標準画質	長時間画質
常時録画	最大 70 分	最大 100 分	最大 150 分	最大 240 分
イベント（衝撃）記録	最大 10 ファイル（1 ファイルあたり 20 秒）			
手動録画	最大 20 ファイル（1 ファイルあたり 20 秒）			
駐車録画	最大 20 ファイル（1 ファイルあたり 15 秒 /30 秒 /1 分より録画時間）を設定することができます。			
静止画記録	最大 100 ファイル			

!!知識

- 次の状態のときは録画、記録はされません。
 - 本機の MENU(メニュー)を日産オリジナルナビゲーションに表示しているとき
 - 録画したファイルを再生しているとき
 - microSDカードが挿入されていないとき
 - 駐車録画設定、動画記録設定の上書き保存設定を「OFF」に設定されていて、保存できるファイル数や時間が最大になったとき

!!知識

- 録画時間と記録枚数は、microSDカードに保存されているファイルにより異なります。
- 大切なデータはすぐにパソコンなどへバックアップを行ってください。
- 長時間の録画をご要望の方は別売で16GBのmicroSDカードをご用意しております。録画時間、ファイル数が2倍になります。詳しくはお買い上げの日産販売会社にお問い合わせください。

本機の電源がオンになると常時録画を開始します。

■ 常時録画

本機の電源がオンになると、常時録画を開始します。常時録画の録画時間は、画質の設定によります。お買い上げ時は「標準画質 (SP)」に設定されています。 (P.28)

録画ファイルは 1 ファイル約 2 分ごとに保存されます。

- 設定を変更したいときは  (P.55) または  (P.66)、 (P.67) の「動画記録設定」をご覧ください。

■ 録画ファイルの保存場所

microSD カード内の「NORMAL」フォルダに保存されます。 (P.33)

図!知識

- microSD カードの録画領域がなくなると古い日時のファイルから順に消して上書きされます。
- 常時録画に上書き保存をオフにする設定はありません。

図!知識

- イベント (衝撃) 記録は最大 10 ファイルまで保存されます。10 ファイルを超えると古いファイルから順に上書きされますが、「上書き保存」を「OFF」に設定しているときは古いファイルは上書きされず、その場合、最大 10 ファイルを超えると記録は開始されません。必要に応じて、microSD カードのデータをパソコンにバックアップしてください。

アドバイス

- 設定を変更したいときは  (P.55) または  (P.66)、 (P.67) の「動画記録設定」をご覧ください。

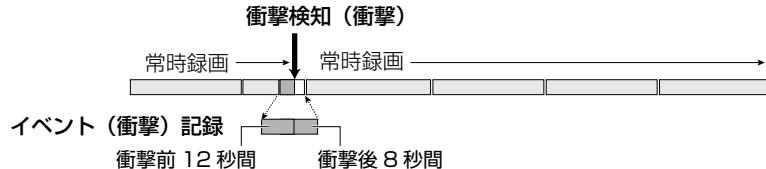
- 衝撃感度の設定を変更するときは変更前の設定値をご参考ください。



次のページに続く

電源オン時の録画と記録 イベント（衝撃）記録/静止画記録

 前のページから

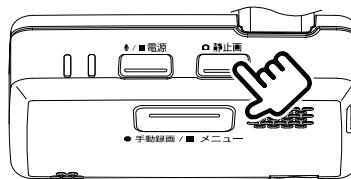


■録画ファイルの保存場所

microSD カード内の「EVENT」 フォルダに保存されます。❸(P.33)

■静止画記録

常時録画中に本機の  静止画 を押すと、
静止画を記録します。



静止画は最大 100 枚まで保存されます。

静止画の解像度は、動画の画質設定が「最高画質」、「高画質」、「標準画質」のいずれかに設定されているときは FULL HD(1920x1080) で保存されます。

「長時間画質」に設定されているときは HD (1280x720) で保存されます。

- 画質の設定を変更したいときは、❸(P.55) または ❸(P.66) の「動画記録設定」をご覧ください。

■静止画ファイルの保存場所

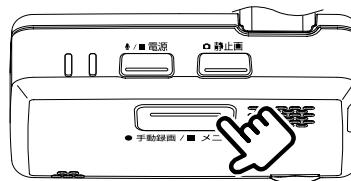
microSD カード内の「PICTURE」 フォルダに保存されます。❸(P.33)

■知識

- 記録ファイル数が 100 ファイルを超えると古い日時のファイルから順に消して上書きされます。
- 静止画記録に上書き保存をオフにする設定はありません。
- 録画中に静止画を記録しても録画は中断されません。

■ 手動録画

常時録画中に本機の **●手動録画 / ■メニュー** を押すと、常時録画を中断して、手動録画を開始します。

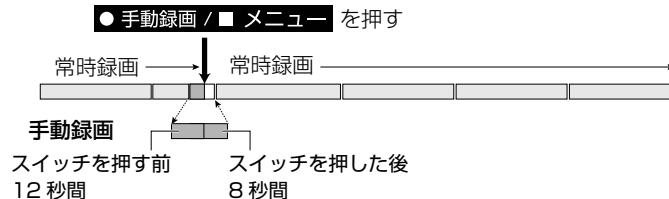


手動録画の録画時間は、**●手動録画 / ■メニュー** を押す前の 12 秒間と押した後の 8 秒間で 20 秒間となります。手動録画が終了すると常時録画に戻ります。

手動録画が終了する前にもう一度 **●手動録画 / ■メニュー** を押すと、そこから手動録画が 20 秒間延長されます。

お買い上げ時の音声記録の設定を「ON (手動・イベント・駐車録画)」にした場合は、常時録画から切り替わるスイッチを押す前の 12 秒間は音声記録がありません。

- 設定を変更したいときは [\(P.55\)](#) または [\(P.67\)](#) の「動画記録設定」をご覧ください。



■ 録画ファイルの保存場所

microSD カード内の「MANUAL」フォルダに保存されます。[\(P.33\)](#)

□ 知識

- 手動録画は最大 20 ファイルまで保存されます。
- 20 ファイルを超えると古いファイルから順に上書きされますが、「上書き保存」を「OFF」に設定しているときは古いファイルは上書きされず、その場合、最大 20 ファイルを超えると録画は開始されません。必要に応じて、microSD カードのデータをパソコンにバックアップしてください。

電源オフ時の録画

駐車録画

本機の電源がオフになると駐車録画モードに入ります。駐車録画モード状態で衝撃を受けると駐車録画を開始します。

駐車録画

駐車録画は駐車中に車両に衝撃を受けると、本機の電源がオンになり駐車録画が開始されます。録画が終了すると本機の電源がオフになり、待機状態に戻ります。

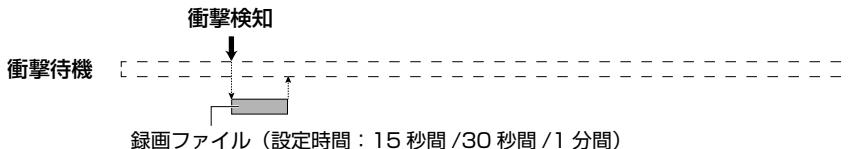
駐車録画は衝撃を検知してから数秒後に録画が始まります。延長録画はありません。

駐車録画の録画時間は、衝撃検知から 30 秒（お買い上げ時）です。録画時間は変更することができます。

衝撃を検知する感度を設定することができます。

設定値は 1 ~ 5 で、1（大きな衝撃で検知します）～ 3（中）～ 5（小さな衝撃で検知します）となります。

- 設定を変更したいときは、[②\(P.54\)](#) または [②\(P.66\)](#) の「駐車録画設定」をご覧ください。



乗車 / 降車時の駐車録画を無効する

駐車録画待機状態で乗車 / 降車時のドアを閉めたときの振動を検知して、駐車録画が開始することができます。乗車 / 降車時のドアの振動を検知して、駐車録画を行わないようにするため、駐車録画を一定時間無効にすることができます。

- お買い上げ時は乗車 / 降車時ともに無効時間は「OFF」に設定されています。

設定を変更したいときは、[②\(P.54\)](#) または [②\(P.66\)](#) の「駐車録画設定」をご覧ください。

録画ファイルの保存場所

microSD カード内の「PARKING」フォルダに保存されます。[②\(P.33\)](#)

知識

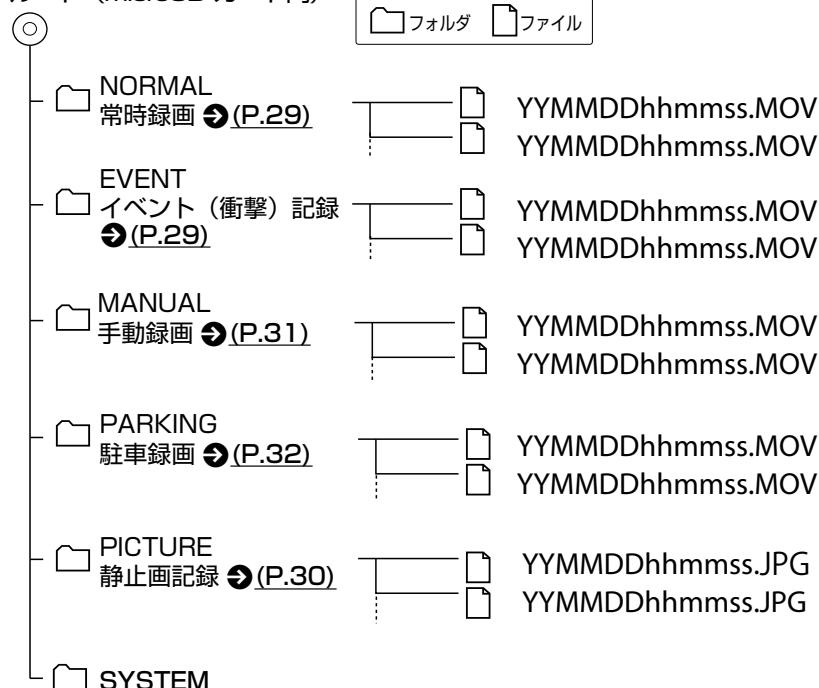
- 車両のキースイッチ（電源ポジション）をオフにする前に、本機の 電源で本機の電源を「OFF」にしたときは [②\(P.23\)](#) は、駐車録画は動作しません。
- 車両バッテリーの劣化などにより、電源電圧が低い場合には駐車録画は動作しないことがあります。
- 駐車録画は最大 20 ファイルまで保存されます。20 ファイルを超えると古いファイルから順に上書きされますが、「上書き保存」を「OFF」に設定しているときは古いファイルは上書きされず、その場合、最大 20 ファイルを超えると録画は開始されません。必要に応じて、microSD カードのデータをパソコンにバックアップしてください。
- 日産オリジナルナビゲーションのモニター接続時、駐車録画されたファイルがある場合は、本機の電源をオンにしたときに、「駐車録画があります」と画面に表示され、本機からは報知音が鳴ります。
- 衝撃感度の設定は車種ごとに異なります。設定を変更するときは変更前の設定値をご参考ください。

microSD カード記録データ フォルダ/ファイル構成

microSD カードに録画または記録したファイルは、項目ごとのフォルダに保存されます。

■ フォルダ / ファイル構成

ルート (microSD カード内)



- microSD カード内にあるファイル名をパソコンなどで変更しないでください。本機や DRIVE REVIEWER で正しくファイルが再生できなくなります。



- 「SYSTEM」フォルダはファイルの位置情報などが含まれています。「SYSTEM」フォルダだけ削除するとファイルの位置情報が使用できなくなります。
- ファイル名の表記について
ファイル名は録画または記録した年月日と時間で自動的に付けられます。

YYMMDDhhmmss.MOV
YYMMDDhhmmss.JPG
年 月 日 時 分 秒

MEMO

鉛画本

再生する / 機能を設定する

ビューアーソフトを使う

ビューアーソフトについて	P.36
ビューアーソフトをインストールする	P.37
ビューアーソフトで再生する	P.38
Google Earth で使用するデータを出力して読み込む	P.46
ファイルを削除する	P.48
ファイルをプロジェクト / プロジェクト解除する	P.49
データをパソコンにバックアップする	P.50
ビューアーソフトで設定を変更する	P.53

モニターに表示して使う

モニターに表示する	P.56
ファイルを保護または削除する	P.62
設定を変更する	P.64

ビューアーソフトを使う

ビューアーソフトについて

DRIVE REVIEWER は、本機で記録した映像と音声の再生 / ファイルの管理（削除、プロジェクト、バックアップ）/ 設定変更などをするためのパソコン用の専用ビューアーソフトです。
ビューアーソフトはホームページからダウンロードできます。

再生する / 機能を設定する

■ DRIVE REVIEWER の動作環境

OS	Windows 7 Service Pack 1 (32Bit/64Bit) Windows 8.1/8.1Pro (32Bit/64Bit) Windows 10 (32Bit/64Bit) Windows10 mobile は除く
CPU	Intel Core i3 2GHz 以上
メモリ	2GB 以上
ディスプレイ	1280x800 以上
サウンド	Windows で使用可能な PCM サウンド再生機能
その他	インターネット接続環境が必要です

Windows 7、Windows 8.1、Windows 10 は米国 Microsoft Corporation の米国および
その他の国における登録商標です。

Google Earth は、Google LLC の商標または登録商標です。

Intel Core は、Intel Corp. の登録商標または商標です。

■ ビューアーソフトのダウンロード

ビューアーソフトは下記ホームページからダウンロードできます。

ホームページアドレス : <http://www.kenwood.com/jp/products/oem/dop/nissan/dj4>

!!知識

- ご使用のパソコンによっては、再生時に映像が乱れたり音声が途切れたりする場合があります。その場合は、ビューアーソフトを終了させ、再度ビューアーソフトを起動して映像を再生してください。

ビューアーソフトを使う

ビューアーソフトをインストールする

■ インストールする

- 1 ホームページからインストーラー「Setup_C1-XX.msi」をダウンロードする
<http://www.kenwood.com/jp/products/oem/dop/nissan/dj4> にアクセスしてインストーラーをダウンロードします。
- 2 インストーラー「Setup_C1-XX.msi」をパソコン内の任意の場所（デスクトップなど）にコピーする
- 3 コピーした「Setup_C1-XX.msi」をダブルクリックする
- 4 セットアップウィザード画面の指示に従ってインストールを進める
- 5 **完了** をクリックする
インストールが完了します。



知識

ユーザー アカウント 制御 の警告 ウィンドウ が表示された場合は、**はい** をクリックしてください。

■ ビューアーソフトを起動する

1

microSD カードを本機から取り外す

付属の SD カード変換アダプターに挿入してから、カードリーダーを使用してパソコンに接続する。

2

「スタート」→「すべてのプログラム」→「DRIVE REVIEWER」をクリックして起動する

■!知識

- DRIVE REVIEWER を使用するときは他のアプリケーションは閉じてください。同時に立ち上げていると動作が遅くなることがあります。

■ ビューアーソフトで録画または記録したファイルを再生する

1

microSD カードを接続しているドライブを指定する
映像が表示され再生が始まります。



■!知識

- ご使用のパソコンによっては、再生時に映像が乱れたり音声が途切れたりする場合があります。その場合は、ビューアーソフトを終了させ、再度ビューアーソフトを起動して映像を再生してください。

ビューアーソフトを使う ビューアーソフトで再生する

画面の操作



① 拡大表示機能

再生している映像画面の上下左右の場所を拡大したり、任意の場所を拡大表示します。

：拡大表示したときに押すと、通常画面に戻ります。

：画面左上、右上、右下、左下を拡大（2倍）表示します。

知識

- microSD カードの容量（常時録画）またはファイル数の制限（手動録画、イベント（衝撃）記録、駐車録画）によりファイルが上書きされます。上書きにより消された部分については地図上に表示されません。
- 電源オン直後やビル街、トンネル、高架下などの受信環境が悪い場所の走行や GPS 衛星の状態によっては、GPS 電波の情報が正常に受信できずに、地図上での自車位置ずれや速度が正しく表示されないことがあります。

ビューアーソフトを使う

ビューアーソフトで再生する

 前のページから

 : 拡大表示の操作画面を表示します。

① : 拡大表示する位置を設定します。

② : 拡大する倍率（1～5）を選択します。

③ : **リセット** を押して等倍（1倍）にします。



② ヘルプ

バージョン : ビューアーソフトのバージョンが確認できます。

③ 設定

本体設定 : microSD カードのドライブを選択します。

設定項目の確認、変更ができます。

④ ファイル

フォルダを選択する : 読み込むファイルが入っているフォルダを選択します。

kmz/kmlにエクスポート : Google Earth に読み込むための kml ファイル、または kmz ファイルを出力します。

選択して削除 : 削除するファイルを選択します。

プロジェクト / プロジェクト解除 : 保護または保護解除するファイルを選択します。

バックアップ : バックアップするファイルを選択します。

終了 : ビューアーソフトを終了します。

ドライブ一覧 : microSD カードのドライブを選択します。

⑤ 映像再生画面

映像を再生または表示する画面です。

ビューアーソフトを使う

ビューアーソフトで再生する

⑥ ト ラッ クバ イ / 再 生 時 間



：動画情報の再生位置を示します。

再生位置に応じて、地図およびグラフの現在位置を更新します。

00:00:12/00:02:00 : 再生時間 / 総再生時間

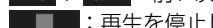
⑦ 再 生 操 作ボ タン



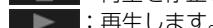
/ : 前 / 次のファイルを再生します。



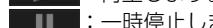
/ : 前 / 次のコマを表示します。



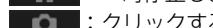
：再生を停止します。



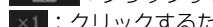
：再生します。



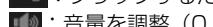
：一時停止します。



：クリックすると再生中の動画を静止画として保存します。



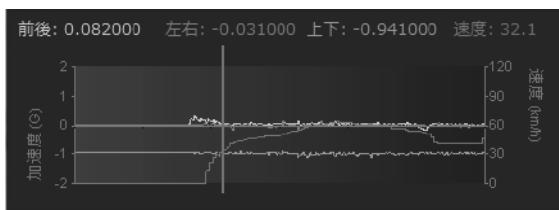
×1 : クリックするたびに x1、x2、x4、x8、x1/2 と再生速度が切り替わります。



：音量を調整 (0 ~ 100) します。

⑧ グ ラフ

再生中の動画ファイルに対応した加速度の大きさと速度の折れ線グラフです。



⑨ 再 生 中 の フ ァイ ル の パス

再生中のファイルの格納場所を表示しています。

ReportNo. NAME:ENORML3160513164758.M4V Found

 前のページから

⑩ スピードメーター

再生している動画ファイルの車両速度を表示します。



⑪ 地図表示ボタン

再生中の動画ファイルの位置情報を地図上に表示します。

地図が表示されていないときは **マップ ▲** をクリックします。

詳細については再生するファイルの選択画面 **②(P.43)** をご覧ください。

⑫ 種類別ファイル一覧

「ファイル」、「イベント」、「静止画」の種類別にファイルを表示します。

ファイルを選択すると録画または記録された映像の再生を開始します。

詳細については地図表示 **②(P.44)** をご覧ください。

Q!知識

- 録画中にトンネルを走行しているときなど GPS 電波が受信できない状態が約 15 秒続くと車両速度の表示は 0 km/h になります。
- 表示している車両速度は目安です。

■ 再生するファイルの選択画面（種類別ファイル一覧）



① ファイル

すべての動画ファイルの一覧を表示します。

② イベント

手動録画、イベント（衝撃）記録、駐車録画のファイルの一覧を表示します。

③ 静止画

静止画ファイルの一覧を表示します。

④ ファイル情報

「ファイル」、「静止画」の場合：記録開始日時、ファイルの格納場所を表示します。

「イベント」の場合：記録開始日時、イベント名を表示します。

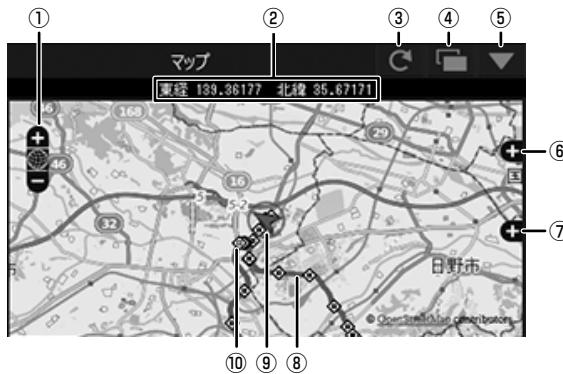
⑤ 映像の縮小表示

ファイルの先頭位置の映像を表示します。

地図表示

再生中の動画ファイルの位置情報を地図上に表示します。

地図が表示されていないときは **マップ ▲** をクリックします。



① **[+ / -]** ボタン

地図を拡大 / 縮小します。

② 緯度・経度

再生中の自車位置を緯度・経度で表示します。

③ 更新ボタン

地図を再読み込みします。

④ **[□]** ボタン

地図を別ウィンドウで開きます。

⑤ **[▼]** ボタン

地図を非表示にします。**マップ ▲** をクリックすると地図を表示します。

!!知識

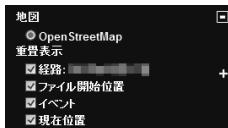
- microSD カードの容量（常時録画）またはファイル数の制限（手動録画、イベント（衝撃）記録、駐車録画）によりファイルが上書きされます。上書きにより消された部分については地図上に表示されません。
- 電源オン直後やビル街、トンネル、高架下などの受信環境が悪い場所の走行や GPS 衛星の状態によっては、GPS 電波の情報が正常に受信できずに、地図上での自車位置すれや速度が正しく表示されないことがあります。

ビューアーソフトを使う

ビューアーソフトで再生する

⑥ **[+]** / **[-]** ボタン

地図上に表示する情報の選択画面を開きます。**[-]** をクリックすると選択画面を閉じます。
地図上に表示したい経路やアイコンにチェックを付けます。



⑦ **[+]** / **[-]** ボタン

広域の地図を表示します。**[-]** をクリックすると広域の地図を閉じます。

⑧ 経路表示

2日以上の経路を表示しているときは、日ごとに色を変えて表示します。

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
青	赤	緑	白	赤紫	水色	黄色

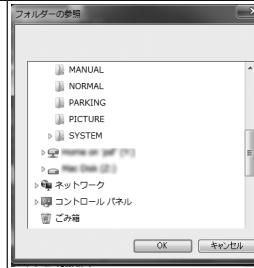
⑨ 自車位置マーク

選択中のファイルの自車位置を表示します。

⑩ 各ファイルの先頭位置

アイコンにマウスカーソルを合わせるとファイルの先頭位置の映像が表示されます。
クリックすると該当ファイルを再生します。

■ Google Earth で使用するデータを出力して読み込む

- 1 microSD カードを本機から取り外し、付属のSDカード変換アダプターに挿入してから、カードリーダーを使用してパソコンに接続する
- 2 ビューアーソフトを起動する  (P.38)
- 3 メニューの [ファイル] → [フォルダを選択する] をクリックする
 
- 4 microSD カードの Google Earth で使用する動画を記録したフォルダを選ぶ
 
- 5 メニューの [ファイル] → [kmz/kml] にエクスポートをクリックする
 

■ 知識

- データを出力する前に、お使いのパソコンに Google Earth をインストールしてください。Google Earth は、Google のサイトからダウンロードできます。
- Google Earth の操作については Google Earth のヘルプなどをご覧ください。
- kmz は kml ファイルを zip 圧縮したものです。どちらのファイルでも Google Earth で読み込むことができます。

6

保存先を選択し、保存するファイル名を
入力して、**保存**をクリックする



7

「出力が完了しました」と表示されたら **OK** をクリックする

8

Google Earth を起動する

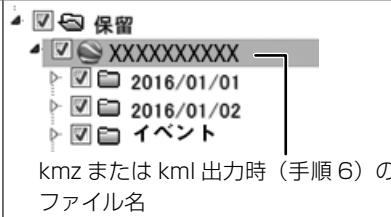
9

見たいファイルを選択する

画面左側に保留 フォルダと保存した
データのファイル名が表示されます。

ファイル名をクリックすると保存した
データが表示されます。

フォルダのレ点を外すと外したデータの
表示が地図から消えます。



ビューアーソフトを使う ファイルを削除する

再生する / 機能を設定する

■ ファイルを削除する

1 microSD カードを本機から取り外し、付属のSDカード変換アダプターに挿入してから、カードリーダーを使用してパソコンに接続する

2 ビューアーソフトを起動する  (P.38)

3 メニューの [ファイル] → [フォルダを選択する] をクリックする



4 メニューの [ファイル] → [選択して削除] をクリックする



5 削除したいファイルをクリックして、チェックを付ける

クリックすると枠内に「レ点」()が表示されます。キャンセルするにはもう一度クリックして「レ点」()を消してください。



6 削除したいファイルが選択できたら、[実行] をクリックする

7 メッセージが表示されたら  をクリックする

削除中は「実行中」と表示され、処理が終わると「削除が完了しました」とメッセージが表示されます。

知識

- ファイルを選択する場合、ファイルのリスト / 画像 /  をクリックしても「レ点」()が表示されます。

■ ファイルをプロジェクト / プロジェクト解除する

1 microSD カードを本機から取り外し、付属のSDカード変換アダプターに挿入してから、カードリーダーを使用してパソコンに接続する

2 ビューアーソフトを起動する  (P.38)

3 メニューの [ファイル] → [フォルダを選択する] をクリックする



4 メニューの [ファイル] → [プロジェクト/プロジェクト解除] をクリックする



5 プロテクトしたいファイルをクリックする

鍵マーク  が表示される。

プロジェクトを解除するにはもう一度クリックしてください。



6 作業が終わったら [終了] をクリックする

!!知識

- ファイルをプロジェクトすることで誤消去防止となります。
- 常時録画ファイル(NORMAL)はプロジェクトができない鍵マークに×(☒)がついた表示になります。
- ファイルにチェックを付ける場合、ファイルのリスト/画像をクリックしても鍵マークが表示されます。

■ microSD カードのデータをパソコンにバックアップする

microSD カードは容量の関係から、保存しておける映像の数が限られています。

microSD カード内の必要な映像データはパソコンのハードディスクなどに定期的にバックアップしてください。ビューアーソフトを使って microSD カードの記録データをバックアップすると、位置情報などのシステムファイルと関連付いたまま保存することができます。

■ バックアップフォルダを設定する

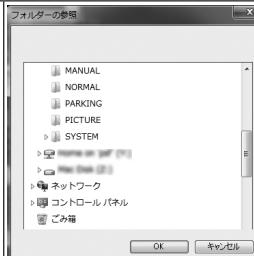
1 microSD カードを本機から取り外し、付属のSDカード変換アダプターに挿入してから、カードリーダーを使用してパソコンに接続する

2 ビューアーソフトを起動する  (P.38)

3 メニューの [ファイル] → [フォルダを選択する] をクリックする



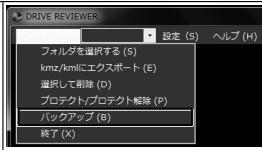
4 microSD カードのバックアップをするデータが入っているフォルダを選ぶ



ビューアーソフトを使う データをパソコンにバックアップする

5

メニューの [ファイル] → [バックアップ] をクリックする



6

バックアップするファイルにチェックを付けて [実行] をクリックする
最初はすべてのファイルに "レ" 点が入っています。
バックアップしないデータは "レ" 点をクリックして選択を解除してください。



7

メッセージが表示されたら [はい] をクリックする

知識

- [全解除] をクリックするとすべての "レ" 点が解除されます。
- [全選択] をクリックするとすべてに "レ" 点が付きます。
- バックアップ先を変更したい場合は [変更] をクリックすることで変更ができます。



- バックアップデータのフォルダ名はメニューのバックアップをクリックしたときの日時になります。変更したい場合は「作成するフォルダ」のフォルダ名を書き替えることができます。
- バックアップの保存先を設定していない場合は、「マイ ビデオ」または「ビデオ」(ご使用の Windows のバージョンによって異なります) に保存されます。

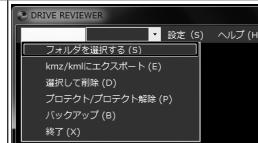
ビューアーソフトを使う データをパソコンにバックアップする

再生する / 機能を設定する

■ バックアップした映像を見る

1 ビューアーソフトを起動する  (P.38)

2 メニューの [ファイル] → [フォルダを選択する] をクリックする



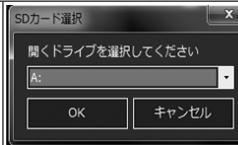
3 バックアップしたデータのフォルダを選ぶ

4 見たい映像ファイルを選択する
再生画面が表示され、動画ファイルを再生することができます。

ビューアーソフトで設定を変更する

ビューアーソフトで本体の設定を変更することができます。変更した設定を microSD カードに保存します。
設定を保存した microSD カードを本機に挿入し、電源をオンにすると自動的に本体の設定が上書きされます。

■ 設定を変更する

- 1 microSD カードを本機から取り外し、付属の SD カード変換アダプターに挿入してから、カードリーダーを使用してパソコンに接続する
- 2 ビューアーソフトを起動する  (P.38)
- 3 メニューの [設定] → [本体設定] をクリックする
 
- 4 microSD カードを接続しているドライブを指定して [OK] をクリックする
 
- 5 設定するタブ（駐車録画設定、動画記録設定、システム設定）を選択し、<設定項目>を選ぶ
 
- 6 [OK] をクリックする
設定が microSD カードに保存されます。

□!知識

- microSD カードに設定データがない場合、またははじめてご使用になる場合は、「設定ファイルを読み込めません」とメッセージが表示されますので [OK] をクリックしてください。microSD カードに設定データが保存されます。

ビューアーソフトを使う ビューアーソフトで設定を変更する

＜設定項目＞ (* お買い上げ時の設定です。)

項目	設定	説明
駐車録画設定		
録画時間	OFF/15 秒間 /30 秒間 * /1 分間	衝撃検知後の駐車録画の録画時間を設定します。
録画待機開始時間	降車時から * / 降車 30 秒後から / 降車 1 分後から / 降車 3 分後から	降車時の駐車録画を一定時間無効にする時間を設定します。
録画待機終了時間	乗車時まで * / 乗車 30 秒前まで / 乗車 1 分前まで / 乗車 3 分前まで	乗車時の駐車録画を一定時間無効にする時間を設定します。
上書き保存	OFF/ON*	駐車録画の保存できるファイル数が最大になったときに古いファイルに上書きをするかしないかを設定します。
感度設定	1/2/3/4/5	駐車中の車両の衝撃を検出する感度を設定します。 1 (低: 大きな衝撃で検知します) ~ 3 (中) ~ 5 (高: 小さな衝撃で検知します)

図!知識

- microSD カードに保存できるファイル数については  (P.28) をご覧ください。

アドバイス

- 感度設定は車種によって設定値が異なります。お買い上げ時、既に設定されておりますがドアの開閉などで過剰に反応したりする場合には設定値を小さくするなどして調整してください。
- 初期化された microSD カードを本機またはビューアーソフトにセットした場合、初期値として 3 (中) が書き込まれます。

ビューアーソフトを使う

ビューアーソフトで設定を変更する

項目	設定	説明
動画記録設定		
動画画質	最高画質 (UXP) / 高画質 (XP) / 標準画質 (SP) * / 長時間画質 (LP)	常時録画、イベント（衝撃）記録、手動録画、駐車録画の画質を設定します。 (個別に画質の設定はできません。)
音声記録	OFF /ON (常時録画のみ) /ON (手動・イベント・駐車録画) /ON (すべての録画) *	録画時にマイクの音声を記録するかしないかを設定します。
上書き保存 (手動)	OFF/ON*	手動録画の保存できるファイル数が最大になったときに古いファイルに上書きをするかしないかを設定します。
上書き保存 (イベント)	OFF/ON*	イベント（衝撃）記録の保存できるファイル数が最大になったときに古いファイルに上書きをするかしないかを設定します。
感度設定 (イベント)	1/2/3/4/5	車両の衝撃を検出する感度を設定します。 1 (低: 大きな衝撃で検知します) ~ 3 (中) ~ 5 (高: 小さな衝撃で検知します)
システム設定		
通知音量	OFF/1/2/3*/4/5	報知音と音声ガイダンスの音量を設定します。
再生音量	OFF/1/2/3/4*/5	再生音量を設定します。

 !知識
<ul style="list-style-type: none"> ● microSD カードに保存できるファイル数については  (P.28) をご覧ください。

 アドバイス
<ul style="list-style-type: none"> ● 感度設定は車種によって設定値が異なります。お買い上げ時、既に設定されておりますがドアの開閉などで過剰に反応したりする場合には設定値を小さくするなどして調整してください。 ● 初期化された microSD カードを本機またはビューアーソフトにセットした場合、初期値として 3 (中) が書き込まれます。

 !知識
<ul style="list-style-type: none"> ● 音声ガイダンスは通知音量を「OFF」に設定しても音声を出力します。

モニターに表示して使う モニターに表示する

日産オリジナルナビゲーションのモニターに表示して本機で記録した映像と音声を再生できます。
また、設定の変更やファイルの保護や削除なども行えます。

■ モニターに表示する

1

日産オリジナルナビゲーションのAVメニューから [ドライブレコーダー] に
タッチする
モニターに本機の録画画面が表示されます。



知識

- 日産オリジナルナビゲーションの操作については、日産オリジナルナビゲーションの取扱説明書をご覧ください。

■ 録画画面の見かた



① 録画アイコン

録画の種類をアイコンで表示します。

● REC : 常時録画

● ! : イベント（衝撃）記録

● ↖ : 手動録画

● || : 録画停止中

② 録画時間残り秒数

イベント（衝撃）記録、手動録画時のみ表示されます。

③ エラーマーク

駐車録画設定、動画記録設定の上書き保存設定を「OFF」に設定しているときに保存できるファイル数が最大になったときに表示します。

-  ① : イベント（衝撃）記録ができません
-  : 手動録画ができません
-  : 駐車録画ができません

④ 静止画アイコン

静止画を保存したときに表示されます。

⑤ 音声記録

録画ファイルにマイクの音声を録音しているかを表示します。

-  : 音声を記録している
-  : 音声を記録していない

⑥ 録画画質

録画の画質設定を表示します。

- UXP : 最高画質
- XP : 高画質
- SP : 標準画質
- LP : 長時間画質

!知識

- イベント（衝撃）記録と手動録画のエラーマーク表示中は「イベント記録失敗（ファイル上限）」または「手動録画失敗（ファイル上限）」とメッセージも表示されます。
- 駐車録画された後に電源を入れてモニターに本機の画面を表示すると「駐車録画があります」と表示されます。

モニターに表示して使う モニターに表示する

再生する / 機能を設定する

■ モニターに MENU (メニュー) 画面を表示する

1 日産オリジナルナビゲーションの AV メニューから **【ドライブレコーダー】** にタッチする
モニターに本機の録画画面が表示されます。

2 **● 手動録画 / ■ メニュー** を3秒押し続ける
MENU(メニュー) 画面が表示されます。



知識

- 日産オリジナルナビゲーションの操作については、日産オリジナルナビゲーションの取扱説明書をご覧ください。
- MENU (メニュー) 画面表示中は録画を停止します。
- MENU (メニュー) 画面表示中に約30秒間操作がない場合は、録画画面に戻り、常時録画を開始します。

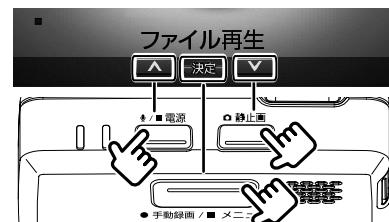
■ メニュー項目を選択する

本機のスイッチを押したときの動作を表示しています。

▲ : **● 電源** を押すと前のメニュー項目に戻ります。

決定 : **● 手動録画 / ■ メニュー** を押すと選択画面を決定して、次の画面に切り替わります。

▼ : **□ 静止画** を押すと次のメニュー項目に進みます。



■ 前のメニュー画面に戻る

● 電源 または **□ 静止画** を押して、「戻る」を選んで **● 手動録画 / ■ メニュー** を押す

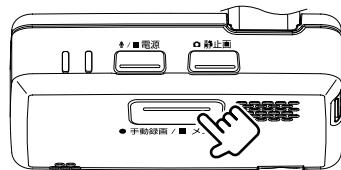
前のメニュー画面が表示されます。



■ モニターに表示して録画または記録したファイルを再生する

1

- 日産オリジナルナビゲーションのAVメニューから [ドライブレコーダー] にタッチする
- 手動録画 / ■ メニュー を3秒押し続ける

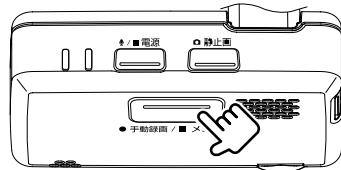


Q!知識

- 日産オリジナルナビゲーションの操作については、日産オリジナルナビゲーションの取扱説明書をご覧ください。
- MENU (メニュー) 画面表示中は録画を停止します。
- MENU (メニュー) 画面表示中に約30秒間操作がない場合は、録画画面に戻り、常時録画を開始します。
- ● 手動録画 / ■ メニュー を押し続けると録画画面に戻ります。

2

- 「ファイル再生」画面で
- 手動録画 / ■ メニュー を押す
- 「フォルダ選択」画面が表示されます。



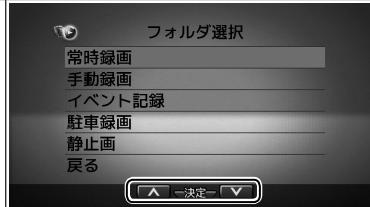
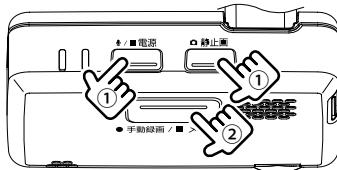
モニターに表示して使う

モニターに表示する

◀ 前のページから

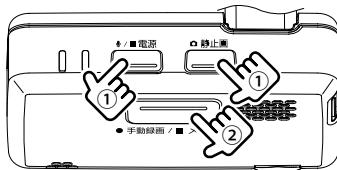
3

- ①  電源 または ①  静止画 を押して、再生したいフォルダを選んで
 ②  手動録画 /  メニュー を押す
 選択したフォルダの「ファイル選択」画面が表示されます。



4

- ①  電源 または ①  静止画 を押して、再生したいフォルダを選んで
 ②  手動録画 /  メニュー を押す
 再生画面に切り替わり、再生が開始されます。



知識

- 手順3の「フォルダ選択」画面で選択ができないフォルダ（グレー表示）は記録ファイルがありません。
- 手順4の「ファイル選択」画面表示中はファイルの保護 / 解除の設定ができます。
 保護したいファイルを選択して、 静止画 を1秒以上押し続けるとファイル右側に鍵マークが表示されます。
 保護されたファイルを解除するには同様にファイルを選択して、 静止画 を1秒以上押し続けるとファイル右側の鍵マークが消えます。

■再生画面の見かた



① プログレスバー

再生の進捗を表示します。

② 再生状態アイコン

③ 経過時間

④ 日付アイコン

⑤ 再生ファイルの年月日 時分秒

⑥ ファイル番号 / 総ファイル数

⑦ 操作ガイド

本機のスイッチを押したときの動作を表示しています。

◀ : ● 電源 を押すと前のファイルを表示します。

■ : ● 手動録画 / □ メニュー を押すと一時停止します。一時停止状態では再生マーク(▶)が表示されます。もう一度押すと再生します。

▶ : □ 静止画 を押すと次のファイルを表示します。

知識

- ファイルを再生中は録画を停止します。
- 音声は本機のスピーカーから出力されます。
- ● 手動録画 / □ メニュー を押し続けると録画画面に戻ります。
- 再生画面表示中に約3分間操作がない場合は、録画画面に戻り常時録画を開始します。

モニターに表示して使う ファイルを保護または削除する

録画ファイルまたは静止画ファイルを保護、解除または、削除することができます。

■ ファイルを保護または削除する

1

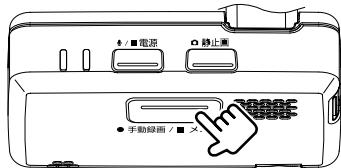
保護または削除したいファイルを再生する

●(P.59)

2

●手動録画 / ■メニュー を 1 秒押し続ける

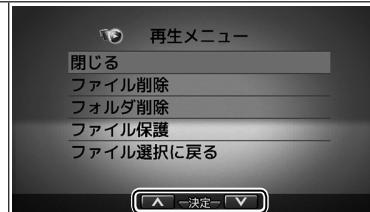
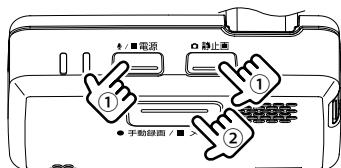
再生を一時停止して、再生メニュー画面が表示されます。



3

① ■/電源 または ① □静止画 を押して、<再生メニュー項目>を選んで

② ●手動録画 / ■メニュー を押す
確認メッセージが表示されます。



知識

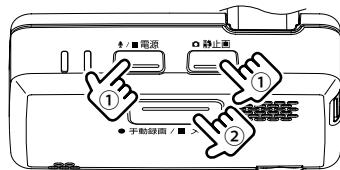
- メニュー表示中は録画を停止します。
- 常時録画ファイルは保護できません。
- 再生メニュー画面表示中に約 30 秒間操作がない場合は、再生一時停止画面に戻ります。再生一時停止状態で約 3 分間操作がない場合は、録画画面に戻り常時録画を開始します。

モニターに表示して使う ファイルを保護または削除する

4

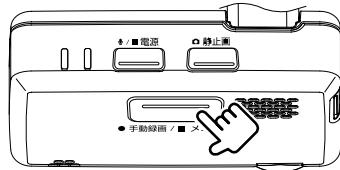
- ①  / ■ 電源 または ①  静止画 を押して、OK を選んで
- ② ● 手動録画 / ■ メニュー を押す

確認メッセージが表示されます。



5

- 手動録画 / ■ メニュー を押す



<再生メニュー項目>

閉じる	再生メニューを閉じます。
ファイル削除	再生したファイルを削除します。
フォルダ削除	再生したファイルを含むフォルダ内にある全てのファイルを削除します。
ファイル保護	上書きや削除できないように再生したファイルを保護します。
ファイル保護解除	ファイル保護されたファイルを再生した場合は保護を解除します。
ファイル選択に戻る	フォルダ選択画面を表示します。

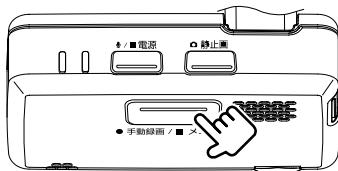
モニターに表示して使う 設定を変更する

再生する / 機能を設定する

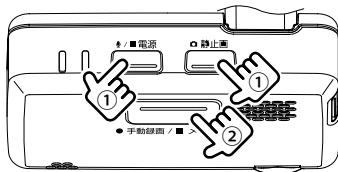
モニターにメニューを表示して設定を変更する

1 日産オリジナルナビゲーションのAVメニューから「ドライブレコーダー」にタッチする

2 本機の「手動録画」/「メニュー」を3秒押し続ける



3 ①「電源」または①「静止画」を押して、「メニュー項目」を選んで②「手動録画」/「メニュー」を押す「選んだ項目」画面が表示されます。



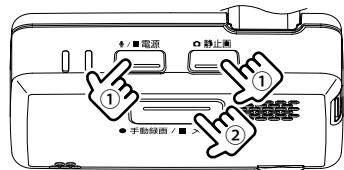
知識

- MENU（メニュー）画面表示中は録画を停止します。
- MENU（メニュー）画面表示中に約30秒間操作がない場合は、録画画面に戻り、常時録画を開始します。
- 「手動録画」/「メニュー」を押し続けると録画画面に戻ります。
- 項目の「戻る」を選択した場合は、前のメニュー画面に戻ります。

モニターに表示して使う 設定を変更する

4

手順 3 を繰り返して各項目を設定する



<メニュー項目> (* お買い上げ時の設定です。)

ファイル再生

フォルダ選択	常時録画 * / 手動録画 / イベント記録 / 駐車録画 / 静止画 / 戻る	リスト画面から目的のフォルダを選択してファイルを再生します。❸(P.59) また、ファイル再生中には、ファイルの保護や削除も行えます。❸(P.62)
--------	---	---



2

次のページに続く

モニターに表示して使う 設定を変更する

◀ 前のページから

再生する / 機能を設定する

駐車録画設定

録画時間	OFF/15秒間 /30秒間*/1分間 /戻る	衝撃検知後の駐車録画の録画時間を設定します。
録画待機開始時間	降車時から* /降車30秒後から /降車1分後から /降車3分後から /戻る	降車時の駐車録画を一定時間無効にする時間を設定します。
録画待機終了時間	乗車時まで* /乗車30秒前まで /乗車1分前まで /乗車3分前まで /戻る	乗車時の駐車録画を一定時間無効にする時間を設定します。
上書き保存 (常時録画と静止画 記録は除く)	OFF/ON*/戻る	録画ファイル数がいっぱいになったときに古い ファイルに上書きをするかしないかを設定します。
感度設定	1/2/3/4/5/戻る	駐車中の車両の衝撃を検出する感度を設定します。 1(低:大きな衝撃で検知します)～3(中)～ 5(高:小さな衝撃で検知します)
戻る	駐車録画設定画面に戻ります。	

動画記録設定

動画画質	最高画質(UXP) /高画質(XP) /標準画質(SP)* /長時間画質(LP) /戻る	常時録画、イベント(衝撃)記録、手動録画の 画質を設定します。(個別に画質の設定はできません。)
------	--	---

!!知識

- メニュー表示中は録画を停止します。
- メニュー画面表示中に約30秒間操作がない場合は、録画画面に戻り常時録画を開始します。

アドバイス

- 感度設定は車種によって設定値が異なります。お買い上げ時、既に設定されていますがドアの開閉などで過剰に反応したりする場合には設定値を小さくするなどして調整してください。
- 初期化されたmicroSDカードを本機またはビューアーソフトにセットした場合、初期値として3(中)が書き込まれます。

モニターに表示して使う 設定を変更する

音声記録	OFF /ON (常時録画のみ) /ON (手動・イベント・駐車録画) /ON (すべての録画) * /戻る	録画時にマイクの音声を記録するかしないかを設定します。
上書き保存 (手動)	OFF/ON* / 戻る	録画ファイル数がいっぱいになったときに古いファイルに上書きをするかしないかを設定します。
上書き保存 (イベント)	OFF/ON* / 戻る	録画ファイル数がいっぱいになったときに古いファイルに上書きをするかしないかを設定します。
感度設定 (イベント)	1/2/3/4/5 / 戻る	車両の衝撃を検出する感度を設定します。 1 (低 : 大きな衝撃で検知します) ~ 3 (中) ~ 5 (高 : 小さな衝撃で検知します)
戻る	動画記録設定画面に戻ります。	
システム設定		
通知音量	消音 / 1 ~ 5 (お買い上げ時は 3 です) で報知音と音声ガイダンスの音量を設定します。	
再生音量	消音 / 1 ~ 5 (お買い上げ時は 4 です) で再生音量を設定します。	
出荷時設定	本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。	
システムバージョン	本機のシステムのバージョン (FW:XX,YY) を表示します。	
戻る	システム設定画面に戻ります。	
SD カード初期化	全てのファイルを消去し、microSD カードをフォーマットします。 ⌚(P.70)	
システム更新	お買い上げの日産販売会社へご相談ください。	
閉じる	メニューを閉じます。	

□知識

- メニュー表示中は録画を停止します。
- メニュー画面表示中に約 30 秒間操作がない場合は、録画画面に戻り常時録画を開始します。

アドバイス

- 感度設定は車種によって設定値が異なります。お買い上げ時、既に設定されておりますがドアの開閉などで過剰に反応したりする場合には設定値を小さくするなどして調整してください。
- 初期化された microSD カードを本機またはビューアーソフトにセットした場合、初期値として 3 (中) が書き込まれます。

□知識

- 音声ガイダンスは音量を消音 (OFF) に設定しても音声出力します。
- システム更新については更新ファイルが必要になります。お買い上げの日産販売会社へご相談ください。

MEMO

再生する / 機能を設定する

その他

必要なとき

microSD カードをフォーマットする	P.70
----------------------	------

困ったとき

よくある質問	P.73
--------	------

知っておいていただきたいこと

主な仕様	P.78
ソフトウェアについて	P.80
保証とアフターサービス	P.83

■ microSD カードをフォーマットする

録画が正常にできない、または映像を再生したり、ファイルをバックアップしたりする際にエラーが表示される時は、microSD カードのデータが破損している可能性がありますので、microSD カードをフォーマットしてください。

フォーマットの方法は、専用サイトにアクセスしてフォーマットする、または日産オリジナルナビゲーションと本機が接続している場合はモニターに本機の設定メニューを表示してフォーマットする方法があります。

専用サイトにアクセスしてフォーマットする

1 microSD カードを本機から取り出し、カードリーダーに挿入してパソコンに接続する

2 SD メモリーカードフォーマットソフトウェアを準備する
SD メモリーカードフォーマットソフトウェアをお使いのパソコンへインストールします。インストール手順は、専用サイトを参照ください。
(1) Internet Explorer などのウェブブラウザを起動し、
専用サイト <http://www.kenwood.com/jp/products/oem/dop/nissan/dj4> に
アクセスします。
(2) 「SD メモリーカードフォーマットソフトウェア」を選択してください。
(3) 記述されている手順に従って、SD メモリーカードフォーマットソフトウェア
をインストールしてください。

3 SD メモリーカードフォーマットソフトウェアでフォーマットする

アドバイス

- 基本的に microSD カードのフォーマットは必要ありません。microSD カードで書き込み・読み込みエラーが発生する場合、または本機が起動しない場合のみフォーマットしてください。
- microSD カードをフォーマットすると、保護されているファイルを含めすべてのデータが消去されます。必要なデータがある場合は、必ずパソコンなどにバックアップをしてからフォーマットしてください。
- SD メモリーカードフォーマットソフトウェアを使用して microSD カードをフォーマットする際、ドライブ選択を間違えないよう十分注意してください。
- パソコンに標準搭載されたフォーマット機能は使用しないでください。本機の性能が十分発揮できないことがあります。

必要なとき microSDカードをフォーマットする

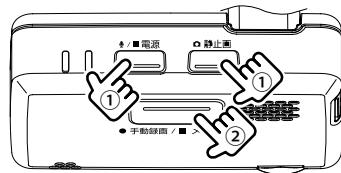
■ モニターにメニューを表示してフォーマットする

1

モニターに本機の MENU (メニュー) 画面を表示する
☞(P.58)

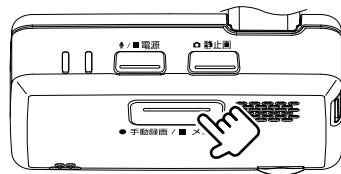
2

① **■電源** または ① **静止画** を
押して、「SD カード初期化」を選んで
② **手動録画 / ■ メニュー** を押す
「SD カード初期化」画面が表示されます。



3

● **手動録画 / ■ メニュー** を押す
「SD カードを初期化しますか？」と表示
されます。



!知識

- MENU (メニュー) 画面表示中に約30秒間操作がない場合は、録画画面に戻り、常時録画を開始します。



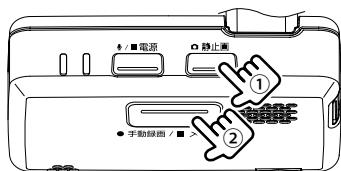
次のページに続く

必要なとき microSDカードをフォーマットする

◀ 前のページから

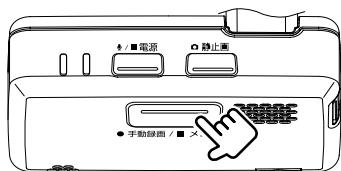
4

- ① □ 静止画を押して、OKを選んで
 - ② ● 手動録画 / □ メニューを押す
- フォーマットが完了すると「初期化しました」と表示されます。



5

- 手動録画 / □ メニューを押す
- 常時録画に戻ります。



該当する質問事項に従って対処してください。

■ 本体

質問事項	回答
常時録画時の音声が記録されていない。	音声記録の設定が「ON (手動・イベント・駐車録画)」または、「OFF」になっている可能性があります。設定を変更する場合にはビューアーソフト (P.55) または本機のメニュー (P.67) で音声記録設定ご覧ください。
記録した音声が小さい。	本機の録音機能は音声を録音する目的ではなく、映像の補助としての周囲の音を記録する目的のため、記録音量は低めに設定されています。もし、録音された音が極端に小さいようであれば、本機の内蔵マイク（集音部）が覆われているようなことがないか、ご確認ください。
車両の電源を入れても LED が点灯しない、または電源が入らない。	本機に電源が供給されていない可能性があります。お買い上げの日産販売会社にご相談ください。
日産オリジナルナビゲーションに本機の microSD カードを挿入して、映像が再生できますか。	日産オリジナルナビゲーションでの再生は、microSD カードの MOV (H.264 + LPCM) 再生機能があるものに限ります。ご使用の日産オリジナルナビゲーションの仕様をご確認ください。オリジナルナビゲーションの仕様によっては、再生できない場合もあります。
記録時間を変更できますか。	駐車録画の記録時間は設定で変更できます。他の録画の記録時間は変更できません。 ビューアーソフト (P.54) または本機のメニュー (P.66) で音量を変更できます。
記録時間を長くしたい。	別売の microSD カードをご用意しております。付属の microSD カードの 2 倍の容量 16GB になります。本書に記載されている録画時間 / 記録枚数、最大ファイル数が 2 倍になります。詳しくはお買い上げの日産販売会社にお問い合わせください。
録画または記録したはずの映像がありません。	本機は常時記録型の映像記録装置です。microSD カードの記録可能時間や記録件数の上限を超えると、古い記録から上書き保存されるため録画または記録したファイルが無くなっていることがあります。必要に応じて、microSD カードのデータをパソコンなどにバックアップしてください。 手動録画、イベント（衝撃）記録、駐車録画については上書き保存しないように設定することもできます。「上書き保存」の設定を「OFF」にしているときは、上限を超えるとエラーマーク (P.56) を表示して、それ以上の記録または録画は開始されません。



 前のページから

その他

質問事項	回答
ナビゲーション連動ドライブレコーダーですか？	日産オリジナルナビゲーションと連動はしません。日産オリジナルナビゲーションと本機を接続してドライブレコーダーの映像を確認できる組み合わせもありますが操作は本機から行います。
走行中、頻繁にイベント（衝撃）記録が実施される。	センサーの感度設定で調整することができます。ビューアーソフト  (P.55) または本機のメニュー  (P.67) でセンサー感度を調整することができます。
本体が熱くなることがあるが異常ではありませんか。	使用温度範囲内の使用にて本体が熱くなることがあります。本体の動作により発熱しているだけで、異常ではありません。
信号の色が記録されないことがある。	映像の記録周期と LED 方式の信号機の点滅周期によっては、一瞬信号が消えて見える場合があります。また、逆光等の環境によっては信号が確認できない場合があります。その場合は、前後の映像や周囲の車両の状況から判断してください。信号が確認できない件については、当社は一切責任を負いません。
エンジンを切っても本機の電源が切れない。	エンジンを切り、車両のキースイッチ（電源ポジション）がオフになってしまっても本機の電源がオフにならない場合は、駐車録画モードが動作しています。駐車録画設定の駐車時間を「OFF」に設定しても電源がオフにならない場合は、お買い上げの日産販売会社にご相談ください。
報知音の音量が小さい。	ビューアーソフト  (P.55) または本機のメニュー  (P.67) で音量を変更できます。
本体が起動しません。	お買い上げの日産販売会社にご相談ください。
ドア開閉時の振動を検出して駐車録画が開始することがある。	駐車録画の感度設定の設定値を確認して下さい。  (P.66) 過剰な反応をする場合には設定値を小さくして検知しづらくすることができます。感度設定はこの「駐車録画設定」以外に「動画記録設定」での設定があります。  (P.67) 常時録画からイベント（衝撃）記録への反応が過剰に起こる場合はこちらの設定値をご確認ください。
記録時間が短く記録されています。	常時録画以外の映像が多く記録されていると、常時録画の録画時間は短くなります。また、microSD カードにドライブレコーダーとは関係のないファイルが入っていても、記録領域が狭くなるため録画時間が短くなります。

質問事項	回答
音声ガイダンスや報知音をオフにしたい。	ビューアーソフト (P.55) または本機のメニュー (P.67) で通知音量を「OFF」に設定することでオフにできます。ただし、エラー通知の音声ガイダンスはオフにできません。
再生時、スピーカーが音割れする。	内蔵スピーカーにほこりなどが付着していると音割れの原因となります。 音割れが発生する場合には、お買い上げの日産販売会社にご相談ください。
録画や再生がうまくできない。	microSD カードのフォーマットを行ってください (P.70) 。 それでも正常に記録できないときは、お買い上げの日産販売会社に相談してください。
microSD カードに映像が記録できません。	本機に付属または純正の microSD カードを使用していない可能性があります。付属または純正の microSD カードを必ず使用してください。市販の microSD カードでの動作は保証できません。 microSD カードに異常がある可能性があります。microSD カードのフォーマットを行ってください (P.70) 。ただし、フォーマットをすると microSD カードのデータはすべて消去されます。必要なデータはパソコンなどにバックアップしてください。 本機の温度が高温になっている場合は、車内の温度を下げてください。保護機能が解除され録画ができるようになります。
4GB の microSD でも動作しますか？	4GB では動作しません。音声ガイダンス「SD カードエラーです」と表示されます。 (P.21) 付属の microSD カード (8GB)、又は別売の microSD カード (16GB) をご使用ください。 付属または別売の microSD 以外では動作保証ができません
使用できる microSD カードの最大容量は？	microSD カードの最大容量は 16GB になります。付属の microSD カードは 8GB ですが長時間の録画用の別売 microSD カード 16GB をご用意しております。詳しくはお買い上げの日産販売会社にお問い合わせください。
録画または記録した映像が再生できない。	microSD カード内にあるファイル名をパソコンなどで更または削除すると本機や DRIVE REVIEWER で正しくファイルが再生できなくなります。

質問事項	回答
本機で記録した microSD カードは、スマートフォンで再生できますか？	スマートフォンでの再生使用はしないでください。 日産オリジナルナビゲーションや専用ビューアーソフトで再生する仕様になっており、そのための必要な情報を記録しておりますので携帯電話やデジタルカメラなどの他の機器で再生された場合にデータの保証ができません。

ビューアーソフト DRIVE REVIEWER

質問事項	回答
イベント（衝撃）記録で録画された動画を再生した場合に、再生時間が 20 秒未満のものがある。	電源をオンにした後すぐに衝撃を検知した場合や衝撃検知した後すぐに電源をオフした場合には、20 秒未満の映像になります。
記録できた映像は、事故の証拠として認められるのですか？	本機は、事故の検証に役立つことも目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。
記録した映像は、Windows Media Player 等の汎用ソフトで見ることはできますか？	再生ソフトによっては再生できない場合があります。また、速度や位置などの情報は確認できません。
ビューアーソフトを消してしまった。	専用ホームページからインストーラーをダウンロード  (P.36) し、再度インストールしてください。
動画画質の標準画質と高画質の違いはなんですか？	標準画質に比べ、高画質はより綺麗な画質で撮影できますが、録画できる時間が短くなります。
パソコンに microSD カードを挿入しても認識しません。	microSD カードが正しく挿入されていない可能性があります。再度 microSD カードやカードアダプターを挿入しなおしてください。また、カードリーダーを使用している場合、カードリーダー自体が正しくパソコンで認識できていない可能性もあります。カードアダプターから microSD カードを取り出して、挿入しなおしてください。カードリーダーについてはカードリーダーに付属の取扱説明書を参照してください。

困ったとき よくある質問

その他

質問事項	回答
ビューアーソフトが起動しない。	ビューアーソフトの動作環境をご確認ください。問題がない場合は、再度インストールしなおしてください。 ☞(P.36)
再生ボタンを押しても映像の再生が始まらない。	ファイルを読み込み直してください。それでも再生しないときはファイルが壊れている可能性があります。
再生ボタンを押しても映像は再生されるが、音が出ない。	ビューアーソフト☞(P.55) または本機のメニュー☞(P.67) の音声記録が「OFF」になっている可能性があります。また、ビューアーソフトの音量設定またはパソコンの音量設定が最小になっていないかご確認ください。 設定を変更しても音声が出ない場合は、本機の内蔵マイク（集音部）が覆われていないかご確認ください。
再生時に映像が乱れたり音声が途切れたりする。	ご使用中のパソコンの動作環境が推奨する動作環境を満たしているかご確認ください☞(P.36)。パソコンのスペックが低かったり、他のアプリケーションが起動していると再生や音声が途切れることができます。
地図の自車位置や速度が実際とずれている。	電源オン直後やトンネル、高架下、ビル街など走行する場所で GPS 電波の情報が正常に受信できていない状態で録画された映像を再生した場合、正しく表示できません。
スムーズに再生されない。	DRIVE REVIEWER の他にアプリケーションが起動している場合は他のアプリケーションを閉じてください。
ビューアーソフトは Mac 非対応ですか？	Mac OS 非対応です。Windows 専用のビューアーソフトになります。☞(P.36)

■ 主な仕様

■ 本体

動作温度範囲	−20 ~ +65°C
保存温度範囲	−30 ~ +85°C
本体サイズ	W79.0 × H22.5 × D48.2 mm (マウントブラケット搭載時: H59.5mm)
質量	96g (マウントブラケット、ケーブルフォルダー含む)
電源電圧 (動作電圧範囲)	14V (8.5 ~ 16V)
最大消費電流	0.4A (電源電圧 14V 時)
G センサー	内蔵、最大 4.0G、0.1G 単位
GPS アンテナ	内蔵
記録媒体	microSD カード (同梱: 8GB pSLC)

■ 映像仕様

映像素子	1/3 型カラー CMOS
有効画素数	3M (センサー画素数 4M)
撮影画角	水平 117° × 垂直 63°
記録フレーム数	27fps
画像サイズ	最高画質: FULL HD (1920 × 1080) 12Mbps 高画質: FULL HD (1920 × 1080) 8.5Mbps 標準画質: FULL HD (1920 × 1080) 5.2Mbps 長時間画質: HD (1280 × 720) 3.2Mbps

知っておいていただきたいこと 主な仕様

記録フォーマット	MOV(H.264+LPCM)
HDR	<input checked="" type="radio"/> (ON 固定)

これらの仕様およびデザインは、お客様に予告なく変更になる場合があります。

■免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■著作権について

録画・撮影・録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

鑑賞・興行・展示物など、個人として楽しむ目的でも撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。

■ ソフトウェアについて

MD5 utility

/* crypto/md5/md5.h */

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and noncommercial use as long as the following conditions are adhered to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, Ihash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.

If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used.

This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:

"This product includes cryptographic software written by Eric Young
(eay@cryptsoft.com)"

The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library being used
are not cryptographic related :-).

4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:

"This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING,

BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The license and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution license [including the GNU Public License.]

CRC utility

COPYRIGHT (C) 1986 Gary S. Brown. You may use this program, or code or tables extracted from it, as desired without restriction.

First, the polynomial itself and its table of feedback terms. The polynomial is $X^{32}+X^{26}+X^{23}+X^{22}+X^{16}+X^{12}+X^{11}+X^{10}+X^8+X^7+X^5+X^4+X^2+X^1+X^0$

Note that we take it "backwards" and put the highest-order term in the lowest-order bit. The X^{32} term is "implied"; the LSB is the X^{31} term, etc. The X^0 term (usually shown as "+1") results in the MSB being 1

Note that the usual hardware shift register implementation, which is what we're using (we're merely optimizing it by doing eight-bit chunks at a time) shifts bits into the lowest-order term. In our implementation, that means shifting towards the right. Why do we do it this way? Because the calculated CRC must be transmitted in order from highest-order term to lowest-order term. UARTs transmit characters in order from LSB to MSB. By storing the CRC this way we hand it to the UART in the order low-byte to high-byte; the UART sends each low-bit to high-bit; and the result is transmission bit by bit from highest- to lowest-order term without requiring any bit shuffling on our part. Reception works similarly

The feedback terms table consists of 256, 32-bit entries. Notes

The table can be generated at runtime if desired; code to do so is shown later. It might not be obvious, but the feedback terms simply represent the results of eight shift/xor operations for all combinations of data and CRC register values

The values must be right-shifted by eight bits by the "updcrc" logic; the shift must be unsigned (bring in zeroes). On some hardware you could probably optimize the shift in assembler by using byte-swap instructions polynomial \$edb88320 CRC32 code derived from work by Gary S. Brown.

GPSD

BSD LICENSE

The GPSD code is Copyright (c) 1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002 by Remco Treffkorn. Portions of it are also Copyright (c) 2005 by Eric S. Raymond. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:<P>

Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.<P> Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.<P>

Neither name of the GPSD project nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

オープンソースソフトウェアについて

ビューアーソフトには、**GNU General Public License, version 3** その他のソースコードの配布を要求しているオープンソースソフトウェアライセンスのもとでライセンスされているソフトウェアが含まれています。これらのソフトウェアのソースコードは、以下の専用サイトからダウンロードいただけます。

<http://www.kenwood.com/jp/products/oem/dop/nissan/dj4>

About Open Source Software included in the viewer software

This viewer software includes certain open source or other software originating from third parties that is subject to the GNU General Public

License version 3 (GPLv3) and different copyright licensees, disclaimers and notices. The source code of software licensed under GPLv3 and different copyright licenses, disclaimers and notices are distributed at the website below,

<http://www.kenwood.com/jp/products/oem/dop/nissan/dj4>

知っておいていただきたいこと 保証とアフターサービス

■ 保証について

保証期間は、お買い上げ日またはお取付け日から3年です。
ただし、その期間内でも走行距離が60,000kmまでといたします。
お買い上げの日産販売会社から発行される「日産純正オプション部品保証書」に
必要事項が記入されているかお確かめのうえ、お客様の「車検証入れ」などに入れて
大切に保管してください。

■ アフターサービスについて

本機が正常に動作しないときは、この取扱説明書を再度ご覧になってお調べください。
それでも本機が正常に動作しないときは、お買い上げの日産販売会社にご相談ください。

その他

MEMO

MEMO

MEMO

本機は、日産自動車株式会社向けに、株式会社 JVC ケンウッドが開発・製造しています。
お問い合わせは、下記の「日産自動車株式会社 お客さま相談室」へお願いいたします。

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

お客さま相談室

0120-315-232

受付時間：9:00～17:00（年末年始を除く）

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。

なお、内容によっては、当社の販売会社等から回答させていただくことが適切と判断した場合には、必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客さまにご連絡をとらせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。
当社における個人情報の取り扱いの詳細については、日産自動車ホームページ(<http://www.nissan.co.jp>)にて掲載しています。

日産自動車株式会社

〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号

ドライブレコーダー 取扱説明書



B5A-2585-30